

## 報告・交流集会 府立植物園・北山エリアの今 ～再開発の計画はどうなっているのか？

## 府立大学・アリーナの経過報告



2023年7月29日

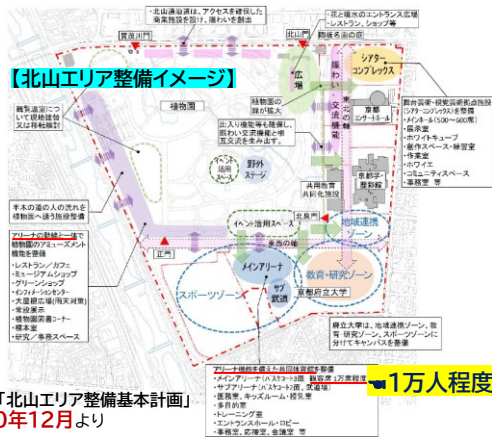
長谷川 豊

(京都府立大学教員)

(北山エリアの将来を考える会共同代表)

1年後(2020年12月)  
「北山エリア」開発に  
おける「アリーナ」の  
位置づけ  
→たった1年で、「共用  
体育館機能」から「ア  
リーナ機能」へ変更

■観客席「1万席程度」  
と明記



アリーナ計画の始まりは…  
2019年10月  
西脇知事(第1期)

北山「文化と憩い」交流構想  
「京都府総合計画(京都夢実現プラン)」

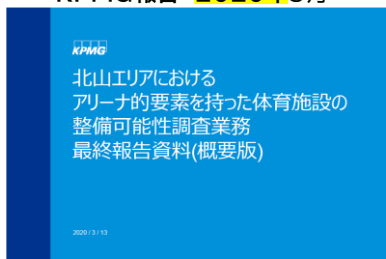
突如!  
3大学「共用」の「アリーナ」整備検討  
■「共用体育館」は「機能」…!  
「ホンネとしての「アリーナ」」  
「タテマエとしての「共用体育館」」



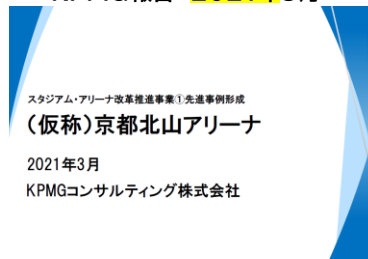
2009年 京都府「北山文化環境ゾーン構想」  
→新総合資料館、教養教育共同化施設、スポーツ施設の整備  
2019年 京都府「京都府総合計画(京都夢実現プラン)」  
→「文化と憩い」交流エリア「アリーナの整備検討」  
2020年3月 大学「将来構想基本計画」「施設整備基本構想」  
→同年10月 塚本学長「新生府立大学施設整備構想(骨子案)」  
3月 KPMG「北山エリアにおけるアリーナの要素を持った体育施設の整備  
可能性調査業務最終報告資料」(スポーツ庁)  
2020年9月 京都府「北山エリア整備基本計画」骨子案 →12月 最終案  
2021年3月 KPMG「スタジアム・アリーナ改革推進事業①先進事例形成 (仮称)京都  
北山アリーナ(スポーツ庁)」  
3月 大学「施設整備構想」 3月 府、北山エリア整備事業公募型プロポーザル  
6月 府議会・知事発言 →9月 大学、学部・学科再編案を府議会報告  
6月 新生・府立大学構想策定調査支援業務公募型プロポーザル  
2022年1月 KPMG「北山エリア整備事業手法等検討業務」府に報告→3月報告公開  
1月 大学「『新生・京都府立大学』改革プラン～京都の文化・産業人材を育成し、  
暮らしの安全を守る「知の拠点」を目指して～」  
2022年3月 大学「整備構想」 ※キャンパス全体の検討のはずが、体育館は独自検討できず  
6月 「施設整備基本計画策定」公募型プロポーザル →7月「日建設計」選定

スポーツ庁「スタジアム・アリーナ 先進事例形成（構想段階）」にもとづく2か年の調査

2019年度  
KPMG報告 2020年3月



2020年度  
KPMG報告 2021年3月



2020年3月 最大1万人収容規模なら**最大155億円の施設整備費**

民間資金頼み「**観客**」集めても**最大約2億円の赤字**  
名ばかり「共同」体育館 府大の部活でさえ制約?!

# 民間資金頼み「観客」集めても最大約2億円の赤字 名ばかり「共同」体育館 府大の部活でさえ制約?!

## (1)収支前提の考え方

| 項目       | 金額(百万円)   | 備考        |
|----------|-----------|-----------|
| 用地取得     | 0         |           |
| 施設整備費    | 140~155億円 |           |
| 運営費      |           | 民間資金活用を想定 |
| 収入       |           |           |
| 利用料収入    | 344       |           |
| 命名権・広告収入 | 14        |           |
| 合計       | 357       |           |
| 支出       |           |           |
| 人件費      | 44        |           |
| 修繕費      | 35        |           |
| 水光熱費     | 61        |           |
| 施設管理費    | 147       |           |
| 合計       | 284       |           |

## (1)事業の背景

- 現在、北山エリアに立地する府立大学の体育館は、耐震強度の問題から建て替えが必要状況である。
- そこで、大学共同体育館や、大学のまち京都の学生スポーツ等の拠点としての活用により、文化・スポーツ・双方が楽しめる5千~1万人収容のアリーナの要素を持った体育施設としての活用を検討している。

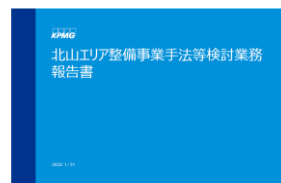
## (3)施設の利用用途・利用方法の想定

| 利用用途 | 利用方法の想定                                                                                                                               |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メイン  | 大学利用 <b>45+155=200日</b><br>・クラブ大会・試合 約45日(休日)<br>・クラブ練習 約155日(平日)<br>・スポーツイベント 22日<br>・音楽コンサート 30日<br>一般貸出 約155日<br>サブ 大学利用(授業・クラブ練習) |
| 興行利用 | <b>22+30+155=207日</b>                                                                                                                 |

- 収入・支出は、規模(延べ床面積、席数)が近い沖縄アリーナを参考に試算
- 施設利用料は、メイン1万席、サブ千席規模の松バターン(コ)サート開催30日/年/区における利用料収入を試算
- 利益: (松)73万円  
(竹)-93万円(利用料184万円)  
(梅)-193万円(利用料88万円)

\*1 収入・支出は、規模(延床面積、席数)が近い沖縄アリーナを参考に試算  
\*2 施設利用料は、メイン1万席、サブ千席規模の松パターン(コンサート開催30日/年)における利用料収入を試算  
\*3 利益: (松)73百万円  
(竹)-93百万円(利用料184百万)  
(梅)-193百万円(利用料88百万)

2022年1月作成 KPMG報告  
「北山エリア整備事業手法等検討業務報告書(府公開3月10日)」



1500万円程かけたKPMG報告書によると、北山エリア全体の**建設費等で300億円超、30年で230億円の赤字**

「専門家/利用者らのヒアリングを踏まえ」とは言うものの、一番利用するのは学生の意見は聞かず...

地域住民に影響について詳細な説明や意見交換もないまま...

重視したのはプロスポーツ関係者の声...

| 共同体育館  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設の考え方 | <ul style="list-style-type: none"> <li>3大学の学生利用に加え、国際大会による利用、コンサートやMICE等イベントによる利用も想定</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 検討内容   | <p>施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バスコート5面の確保について、メインアリーナ2面、サブアリーナ3面案を検討</li> <li>コングレスと木床パネルの転換作業負担の削減、またメインアリーナの地下を掘らない設計</li> </ul> <p>メインアリーナには国際大会基準に即した観客席の設置</p> <p>建設仕様は沖縄アリーナを基準としつつ、防音・防振機能については強化を想定</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>センタービジョンやリボンビジョン等備品についても配備を想定</li> <li>コンサート等観客利用を想定し、11tトラックによる搬入出動を確保</li> </ul> <p>民間事業者向けマーケットサウンディング</p> <p>プロスポーツ関係者との意見交換</p> |
| 情報     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

「共同体育館」建設費等だけで**175億円強**

「幅広い活用を図りながらランニングコストの抑制が期待できる」優先検討案のはずなのに、2020年3月の試算の最大費用から**20億円もアップ**

整備運営スキームは「(府)買収+指定管理」がメリットとされ、民間の資金調達ではなく、府の起債が提案される

災害時等の利用のような「突発ニーズ対応」には民間は「限定的」、府は「可」

| 買収+指定管理    |    |
|------------|----|
| スキーム       |    |
| 設計・施工      | 民間 |
| 運営・維持管理    | 民間 |
| 建物所有       | 府  |
| 資金調達(借入資金) | 府  |

| 施設の規模、利用想定 |        |
|------------|--------|
| メインアリーナ    | 延床面積   |
| サブアリーナ     | 延床面積   |
| 収入         | 利用用途内訳 |
| 支出         | m準備    |

| 設計監理費・建設費*       |  |
|------------------|--|
| インシヤルコスト         |  |
| 事業収支(単年)         |  |
| 利用料収入+自主事業利益     |  |
| 運営・維持管理費*        |  |
| 事業収支(30年)        |  |
| 運営収入             |  |
| 運営・維持管理費*        |  |
| 民間事業者負担(整備費一部想定) |  |
| プロフィット/ロシエア      |  |
| ランニング収支(30年)     |  |

| 優先検討案                                                       |  |
|-------------------------------------------------------------|--|
| パターン②                                                       |  |
| 大                                                           |  |
| コンサート頻度:多                                                   |  |
| 22,700㎡                                                     |  |
| (最大1万人(延床)~98千人収容:固定6,400、移動3,600(可動、仮設)+国際大会開催にも対応できる諸室確保) |  |
| 沖縄アリーナ水準+防振・防音強化                                            |  |
| センタービジョン、リボンビジョン                                            |  |
| 木床(移動式)、総合体育館水準の各種スポーツ器具想定                                  |  |
| スポーツイベント:30日                                                |  |
| コンサート:30日                                                   |  |
| MICE:15日                                                    |  |
| 舞洲アリーナ水準                                                    |  |
| 17,539                                                      |  |
| 17,539                                                      |  |
| -74                                                         |  |
| 254                                                         |  |
| 328                                                         |  |
| -2,218                                                      |  |
| 7,625                                                       |  |
| 9,843                                                       |  |
| -2,218                                                      |  |

2020年3月の試算から、スポーツイベントを8日増やし30日、新たにMICE15日を追加→ランニング収支は、単年で7千万円強、30年で22億円以上の赤字

## 巨大アリーナは大学の真ん中に「観客」は北山駅から学内通過



## 巨大なメイン・アリーナ 入口は西側に 大学・学生は回り込んで利用?!

KPMG報告「共同体育館整備に係る検討資料」(2022年3月10日公開)などをもとに、企業組合もえぎ設計作成の共同体育館(アリーナ)の3D推定図  
京都府立植物園整備計画の見直しを求める会(なからぎの森の会)のホームページより

鳥瞰図2 既存体育館

鳥瞰図2 計画共同体育館(アリーナ)



現在の体育館の入口は東側



体育館を東から西に見た図

## 関東大震災から100年 防災の観点からみた京都府立大学

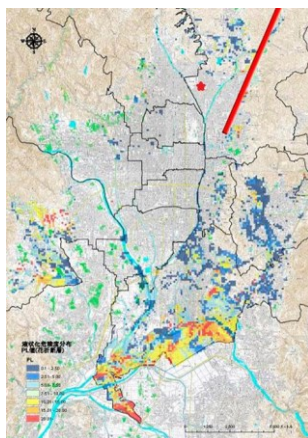
### もっとも身近な内陸断層…

➤花折断層帯中南部は、「今後30年の間に地震が発生する可能性が、我が国の主な活断層の中ではやや高いグループに属する」

(地震調査研究推進本部地震調査委員会「三方・花折断層帯の長期評価について」2003年3月)

[https://jishin.go.jp/regional/seismicity/rs\\_katsudanso/f073\\_mikata\\_hanaore/](https://jishin.go.jp/regional/seismicity/rs_katsudanso/f073_mikata_hanaore/)

京都市情報館トップページ➡暮らしの情報➡防災➡地震対策  
➡京都市に大地震が起きたらどうなるの?  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/page/0000015490.html>



## 京都市、20年ぶり地震被害想定「見直し」 花折断層で地震が起きたら? 新たな想定の内容とは 京都新聞 2023年3月24日 6:00

京都市は23日、20年ぶりに地震被害想定を見直した。…市は2003年度に第3次地震被害想定を策定した。…市防災会議専門委員会地震部会が昨年6月から見直しを進めてきた。

昨年12月の中間報告によると、市東北部や滋賀県を縦断する花折断層でマグニチュード(M)7.5の地震が発生した場合、市内の最大死者数は4100人(前回想定5400人)、建物の全壊棟数は10万棟(同15万9千棟)、半壊は11万1千棟(同19万棟)、避難者数は16万5千人(同29万6千人)といずれも前回想定を下回った。一方、火災に伴う建物の焼失棟数は2万1千棟と1万棟増えた。電気機器や配線からの出火などを新たに想定に加えたためという。

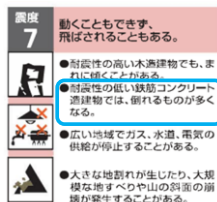
最終報告では、地震発生直後の停電率7.2%(同23.7%)、上水道の断水率62.9%(同75.0%)、都市ガスの供給停止率89.7%(同100%)など新たな数値も盛り込まれた。数値が改善したのは電柱や建物、水道管の耐震化が進んでいることなどが要因という。市は被害想定をデータを用いて地震ハザードマップや備蓄計画を見直す方針。

### 京都の地震の巣「花折断層」被害想定見直しへ 京都府、復旧シナリオも

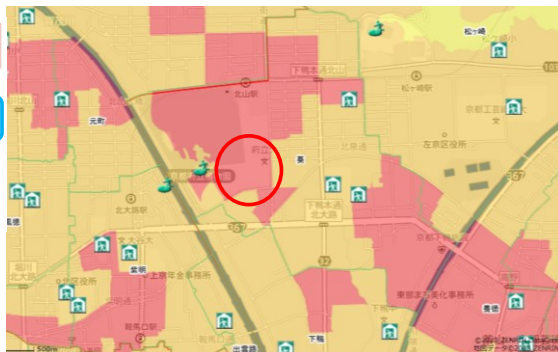
京都府は20日、京都市東部の花折断層帯を震源とする地震の被害想定について、15年ぶりに見直す方針を明らかにした。人口や建物の耐震化率など都市構造の変化を加味し、本年度中にまとめる。…  
京都新聞 2023年4月21日 6:10



京都府立大学のキャンパスは。。**花折断層地震**による**最大震度7**想定



南海トラフ巨大地震  
想定最大震度  
京都市内北部  
6弱(2012)  
←5強(2003)



京都市Web版ハザードマップ 京都市防災ポータルサイト<https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp/>

2022年3月「京都府立大学整備構想」 地震・浸水等への対策

#### (4) 災害に強い施設

本学グラウンドは地域の広域避難場所にも指定されている。収容拠点としては、現在整備が検討されている共同体育館が主体となるが、今回整備する他施設についても防災拠点の1つとして災害時にも即時に対応できるよう、耐震安全性の検討、浸水対策、強風対策など様々な非常時に対応できるよう計画する必要がある。



京都市のハザードマップでは、花折断層地震に係る地震マップにおいて最大震度7が予想されている。

また、賀茂川に係る水害マップでは、現在の1～7号館が建設されている区域は0.5m～3m未満の区域に入っており、これらを想定した整備を検討しておく必要がある。



京都市ハザードマップ

#### 共同体育館(アリーナ)整備想定エリア 築50～60年超の「老朽化」学舎の数々



新耐震基準(1981年施行)以前に建てられ、構造耐震指標が低い校舎が多数  
構造耐震指標(Is値)  $0.3 \leq \text{Is値} < 0.6$

「震度6強の地震に対して倒壊、または崩壊する可能性がある」

※文部科学省が公立学校に求めるIs値は、おおむね0.7超

京都府「共同体育館整備に係る基礎検討 資料」2021年3月に加筆

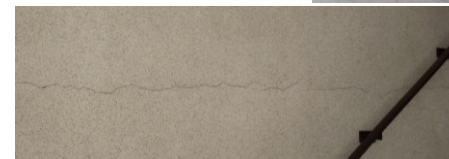
老朽学舎には、あちこちにクラック(亀裂)あり  
水道も赤さびが 水道管が破裂、漏水した学舎も

#### 2号館(Is0.40)北側入口



2号館(旧文学部、現公共政策学部・生命環境学部の一部、1962年竣工、67年増築)内

見える部分の壁だけでも長いクラックが各階複数ある

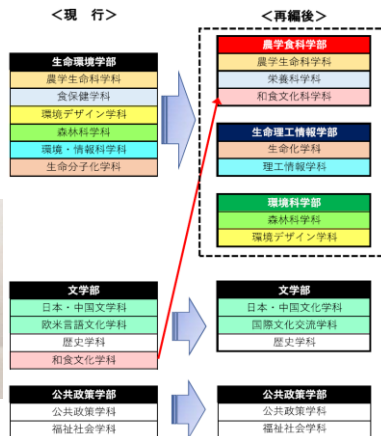


2021年9月、府議会にて  
学部学科の再編案を報告

2022年1月「新生・京都府  
立大学」改革プラン

「建て替えと再編一体」  
北山エリア府立大改革で知事  
西脇隆昭は北山エリアの再編案を報告した。この中で、農学・生命科学部、環境デザイン学部、環境・情報科学部、生命分子化学科の4学部を統合し、農学食科学部、生命理工情報学部、環境科学部、環境デザイン学部の4学部を新設する。また、文学部、公共政策学部、福祉社会学科の3学部を統合し、文学部、公共政策学部、福祉社会学科の3学部を新設する。この再編案は、府議会に報告された。西脇知事は、この再編案について、北山エリアの再編案を報告した。この中で、農学・生命科学部、環境デザイン学部、環境・情報科学部、生命分子化学科の4学部を統合し、農学食科学部、生命理工情報学部、環境科学部、環境デザイン学部の4学部を新設する。また、文学部、公共政策学部、福祉社会学科の3学部を統合し、文学部、公共政策学部、福祉社会学科の3学部を新設する。この再編案は、府議会に報告された。

毎日新聞 2021年6月24日



## 2022年9月揭示の学舎整備イメージ図



## 2022/8/10 共同体育館整備に係る意見聴取会議 第1回

### 「共同体育館整備に係る意見聴取会議」設置要領

（目 的）  
第1条 京都府立大学体育館を、京都府立大学、京都府立医科大学、京都工業繊維大学の3大学連携に供する共同体育館（以下「共同体育館」という。）として再整備し、併せて府民の一般利用や各種スポーツ・文化イベント等にも活用するため、多様な活用方法について専門的見地から意見を聴取することを目的に「共同体育館整備に係る意見聴取会議」（以下「会議」という。）を設置する。

#### （意見聴取事項）

- 第2条 次に掲げる事項について意見聴取を行う。
- (1) 共同体育館における多用途利用のあり方及び具体的な活用方法に関すること。
  - (2) 共同体育館における施設等の整備及び運営並びにその事業手法に関すること。
  - (3) 北山エリア内の施設との連携に関すること。
  - (4) その他必要な事項に関すること。

| 氏 名   | 役 職 等                                       |
|-------|---------------------------------------------|
| 阿南 雅哉 | 株式会社京都銀行 参事                                 |
| 上林 功  | 追手門学院大学 社会学部 准教授<br>株式会社スポーツファシリテイ研究所 代表取締役 |
| 小国 久美 | 京都女性スポーツの会 副会長<br>京都府バドミントン協会 理事長           |
| 金山 千広 | 立命館大学 産業社会学部 教授                             |
| 木村 朝子 | 立命館大学 情報理工学部 教授                             |
| 越山 健治 | 関西大学 社会安全学部 教授                              |
| 田中 勇伍 | 公益財団法人地球環境戦略研究機関 研究員                        |
| 塚本 康浩 | 京都府立大学 学長                                   |

## 『北山エリア』開発、府の進め方に異議 考え 北山エリアの将来を考える会 2022/8/18 記者会見

『北山エリア』開発、府の進め方に異議 考える会が会見「府民世論を意図的にミスリード」  
／3日連続で有識者会議、地元地域にニュース全戸配布



『京都市民報』2022/8/27

- ・（前略）長谷川豊、府立大准教授は、有識者会議で、具体的なイメージが記載された「北山エリア整備基本計画」（20年12月策定）や、今年1月にコンサルティング会社がまとめた整備手法検討業務報告書などがあるにも関わらず、各々有識者会議や住民説明会などで情報が見え隠れしており、「具体的に示された資料をもとに検討すべき」と述べました。（中略）
- ・さらに長谷川氏は「府立大の校舎が老朽化するなか、体育館整備を含め校舎の建て替えは急務。1万人のアリーナではなく、普通の学生が使える体育館を造ってほしい」と述べました。同会は近く府に要請する予定です。



## 府「総合計画」改定

### 2022年8月中間案 北山エリア整備「推進」

京都新聞 2022/8/19

### 2022年12月 府議会議決 「北山」文化と憩いの交流構想」は消滅？！ 共同体育館もアリーナも不明

#### 府総合計画「見直し」パブコメと回答より

府立大学に1万人のアリーナとは冗談なのか。一体何を考えているの、と言いたい。府立大学の建物こそボロボロじゃないか。

府立大学における共同体育館の整備については、老朽化や耐震性の問題の解決と併せて、学生利用を大前提としながら、多機能・多目的な利用を行うとするものです。  
整備にあたっては、専門家をはじめ、幅広く御意見を聴きしているところであり、大学としての教育・研究環境や周辺環境へ十分配慮しながら、検討してまいります。  
学舎については、学部・学科再編に対応した整備を進めてまいります。



#### 北山エリアは再整備方針

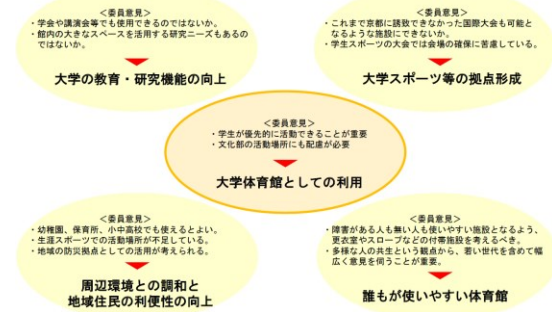
AIやIoT等を活用したスマート社会の到来など社会経済情勢の変化を踏まえ、「[地]」の拠点」にふさわしい新生・京都府立大学に向けた学部学科再編と教育研究環境の充実、整備により、地域・産業を担う人材育成に取り組む。

### 2022年11月 (第2回共同体育館整備に係る意見聴取会議 配布資料)

### 当初のプロスポーツや音楽イベント、国際会議等はどこへ？消去する？

### 3大学の「共同体育館」のなかに、様々な機能を盛り込みすぎるのでは…

#### 3 これまでの意見を踏まえた論点整理



(いずれにも関連する観点として、環境への配慮や民間活力の導入等についても検討が必要)

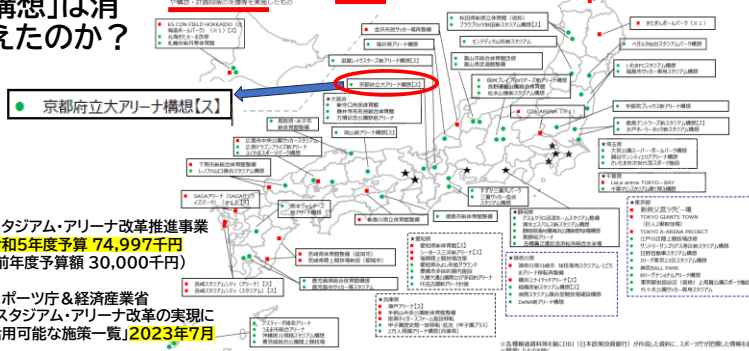
#### スタジアム・アリーナの施設・建替構想と先進事例形成の現状 (2023年2月時点)

### 「アリーナ構想」は消えたのか？

- ・設計・建設期間 (25年)
- ・用地・計画期間 (25年)

#### スポーツ庁スタジアム・アリーナの施設・建替構想の現状

【注】スポーツ庁において、スタジアム・アリーナ構想に対しては、以下の3つの方向性で検討を進めている。



#### スタジアム・アリーナ改革推進事業 令和5年度予算 74,997千円 (前年度予算額 30,000千円)

#### スポーツ庁・経済産業省 「スタジアム・アリーナ改革の実現に 活用可能な施策一覧」2023年7月

#### (5) 整備スケジュール

各施設は以下のスケジュールによる整備を検討する。なお、民間事業者公募時期は、新型コロナウイルス感染症等の影響を鑑み、社会経済情勢を踏まえて対応する。

| 主な施設          | R2        | R3   | R4   | R5   | R6   | R7   | R8   | R9   |
|---------------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 舞台芸術・演習芸術拠点施設 | 公開事業・事業公募 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 |
| 大学共同体育館       | 公開事業・事業公募 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 |
| 植物園           | 公開事業・事業公募 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 | 設計工事 |

#### 北山エリア整備基本計画 (2020年12月)

### 耐震基準を満たさない危険な施設等の整備がどんどん後ろにずれこんでいる

### 2024(令和6)年4月、理系新3学部の発足を含む「新生・京都府立大学」に向けた準備が進む一方、学舎も体育館も整備の見通しがたたない。。

#### 京都府立大学整備構想 (2022年3月)



## 2022年1月、ネット署名を立ち上げる！ 大学内に巨大商業アリーナはいらない！

- ・6,535人 ネット賛同署名(2023/7/28午前)
- ・紙署名4,028人(2023/7/27昼)
- ・計10,563人
- ・京都府立大学構内での巨大商業アリーナ建設を見直し、府立大生の要望に沿った体育館を建てて下さい！

【発信者】

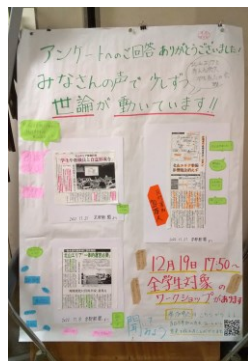
北山エリアを考える府大関係者の会

- ・北山エリアを考える府大学生有志の会
- ・同 府大卒業生有志の会
- ・同 府大教職員有志



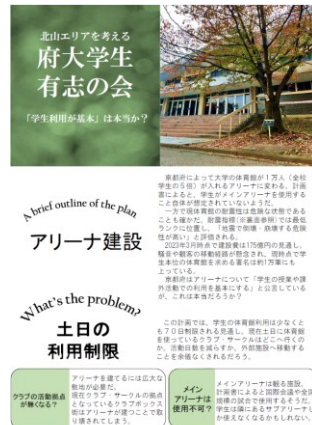
オンライン署名はこのQRコードから可能です。

そもそも出発点が間違っていた  
…ようやく学生本位へ？！



府第2回意見聴取会議(11/16)を受けて  
2022年11月17日  
京都新聞

■学生有志の会の立  
て看板(第1弾)  
2022年12月



■京都府知事への「要望書」を提出  
京都府知事 西脇隆後 様

令和5年5月19日

京都府は4月26日の第3回意見聴取会議における座長提案を受け止めて、早急に府立大学の学生のための体育館を建てて下さい

これまでに私たちは、大規模なイベント利用を想定した1万人収容規模の「共同体育館(アリーナ)建設計画」が大学の静かな教育研究環境を破壊し、学生の課外活動の機会を十分に保障しないおそれ大きいと考えてきました。そこで、「学生有志の会」が行い、439名の学生から回答が寄せられたアンケートの結果もふまえて、学生の意見が反映されていないこの計画に反対するとともに、2月22日には府議会議長宛に「学生のための体育館」の建設を求める陳情書を提出しました。

新聞報道などによれば、4月26日の第3回共同体育館整備に係る意見聴取会議において、上林座長から新しく建設する共同体育館(アリーナ)の提案が行われ、そこでは①観客席を2席に縮小すること、②第2体育館やクラブボックスを残し、工事中も学生の利用が継続できること、これにより③周辺の樹木を伐採せずに済み、現在と同じ高さですれば影が隣地に迷惑をかけること、などが言及されたとのことです。

この新しい共同体育館建て替え案は、この間の学生ワークショップにおける学生の意見や上記のアンケートに寄せられた学生の意見を十分に反映していただいたものであり、私たちはこの案に賛同いたします。そして、これが一つの案としてとどまることなく「学生のための体育館」を1日も早く建設すること、老朽化し耐震上一刻の猶予も許されない校舎整備にただちに着手することをここに強く要望いたします。

京都府立大学体育会有志、北山エリアを考える府大学生有志の会、北山エリアを考える府大卒業生有志の会、北山エリアを考える府大教職員有志

## 共同体育館が備えるべき機能等について

府民向けワークショップ・学生ワークショップの結果を踏まえながら、整備内容の検討を行う。

■北山エリア整備に係るWS ①2022年11月27日 ②12月4日

### <府民WSでの意見>

- ・府民が気楽に使えるトレーニングルームや雨の日でも走れる場所などが欲しい
- ・大学体育館なので規模や観客席は必要最小限でよい
- ・普段はコートを広く使ったり、バドミントンにも対応したりできるように、観客席を可動式にしてはどうか
- ・大会などでみんなが使いたいと思うタイミングには、予約が重なって使えないことが多いので、大きな体育館の需要はある
- ・災害時には避難場所等として機能できるようにしてはどうか

■共同体育館整備に向けた学生WS

①2022年12月19日 ②2023年2月16日 ③3月22日

### <学生WSでの意見>

- ・観客席は、(バスケットコート3面程度)あれば十分で、大規模な観客席は不要
- ・武道関係のクラブや文化系クラブの活動場所について拡充してほしい

■共同体育館整備に係る意見聴取会議  
①2022年8月10日 ②11月16日 ③2023年4月26日

### <第1回・第2回会議における委員意見>

- ・学生の意見や地域の意見を踏まえた上で、府の意見とすり合わせ、北山エリアにある大学の施設として何が最適化を見出し、いて必要がある
- ・学生をはじめとして番書を含めた幅広く意見を聞く、というインクルーシブなプロセスも重要
- ・国際大会や全国大会が開催できるような大きな体育館が府内には少ないので、そうした大会ができる仕様を検討してほしい
- ・地域の方が日常的に利用しながら、非常時には災害対策にも活用できる施設がよい
- ・温暖化が進められない中、エネルギー性能・断熱性の高いものを作り、光熱費ができるだけからず、安全に活動できるようにすることが大事
- ・コストや資金調達の問題も考慮して、どのくらいの規模でどのような機能が必要かを考えていくべき

京都府文化施設政策監「共同体育館に係る整備内容の検討について」第3回共同体育館整備に係る意見聴取会議(令和5年4月26日)

## 学生WSの意見を踏まえ 座長らにより提示された 「共同体育館」提案

2023/4/26「第3共同体育館整備に係る意見聴取会議」京都府立植回園整備計画の見直しを求める会(なからぎの森の会)のホームページより

- ✓ 第二体育館は耐震基準を満たしており、少し改修して使い、南側に向けて増築する。(赤線部分)
- ✓ 第一体育館を壊し共同体育館を新築する。北側は今の線まで、南側は20mほど伸ばす。(オレンジ線部分)
- ✓ 共同体育館はバスケットコート3面分。両側2面分は試合時のみせり出す可動席とし、2000席とする。
- ✓ 共同体育館の高さはほぼ現在のままで、植物園への影響がない。
- ✓ 共同体育館の一部に府民利用可能コーナーを作る。
- ✓ 共同体育館建設工事中は第二体育館と仮設体育館を使い、学生の授業・クラブ活動に支障が出ない。
- ✓ クラブボックス街は他の場所に移さなくてもよい。
- ✓ 体育館東の佐野藤右衛門さん奇蹟の御信楼・山桜、大学会館前のヒマラヤ杉、クラブボックス街のナンキンハゼ、フウの木以南の樹木園の木もそのまま残せる。

なからぎの森の会 2023.4.29



いのちに関わる学生・教職員の切実な声を軽視し、地域住民の不安の声に耳を傾けず、府民にいったいどれだけの費用がかかる事業なのかを説明しないまま、京都府はこのまま突き進むのでしょうか？

なによりもまず、「放置」状態の危険な施設を早急に整備するところから始めてほしいと思います。

ご清聴ありがとうございました

京都民報  
2023/7/23

